

『FA・ロボットシステムインテグレータ協会』 設立に向けた準備会議 議案

2017年11月7日
FA・ロボットシステムインテグレータ協会設立準備会議 事務局

「FA・ロボットシステムインテグレータ協会」の活動の大枠

① SIerを中心としたFA・ロボット業界ネットワークの構築



- SIerを中心とした全国規模の情報ネットワークの確立
- SIerの受注機会の拡大や、ユーザー要望に対してベストフィットソリューションを提供できるSIerとのマッチングの実現に向けた受発注ネットワークの構築

② SIerの事業基盤の強化



- SIerの経営基盤や事業環境の向上に向けた、SIer間の協業体制の構築や業界標準の制定、人材確保支援等

③ システムインテグレーションに対する専門性の高度化



- FA・生産システム及びそのインテグレーションに対する専門性を強化するための、技術・安全講習を通じた人材育成や教材開発等

活動内容① SIerを中心としたFA・ロボット業界ネットワークの構築

◆情報ネットワークの構築（情報の集約と発信）

Ex. 行政情報の配信

補助金・税制・イベント情報など

Ex. 市場情報の配信

生産機器製品出荷統計・国内外市況など

Ex. 製品・技術情報の配信

新製品紹介・展示会・技術講習案内など

Ex. SIerの自社PR

得意分野・専門領域の見える化

Ex. 企業間の情報交流

勉強会・人材交流会など

Ex. 支援組織間の意見交換

自治体・支援機関の制度設計検討



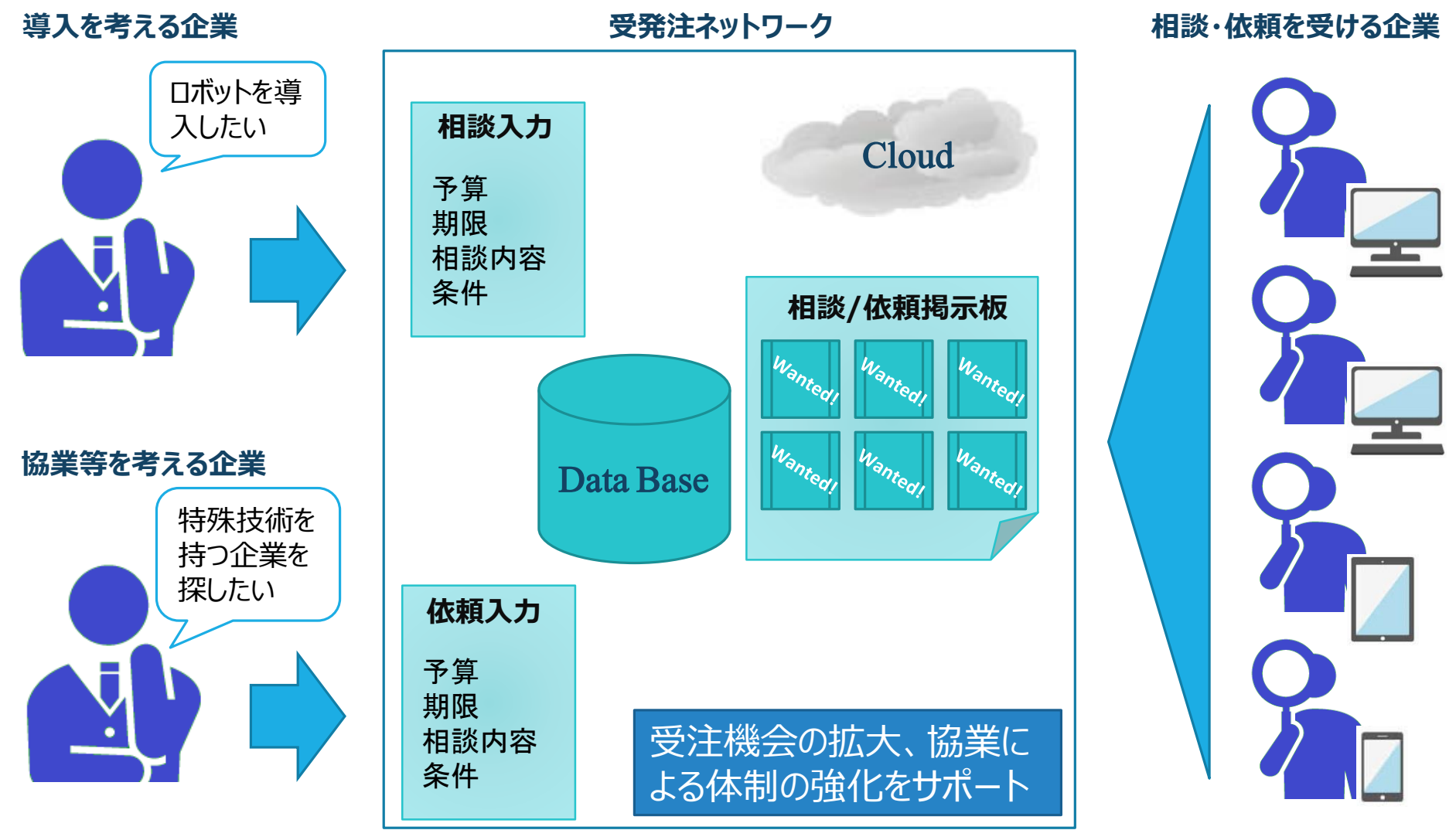
SIer地域政策研究会（行政・支援機関向け勉強会）



ロボット活用ナビ（ロボット活用に関するポータルサイト）

活動内容① SIerを中心としたFA・ロボット業界ネットワークの構築

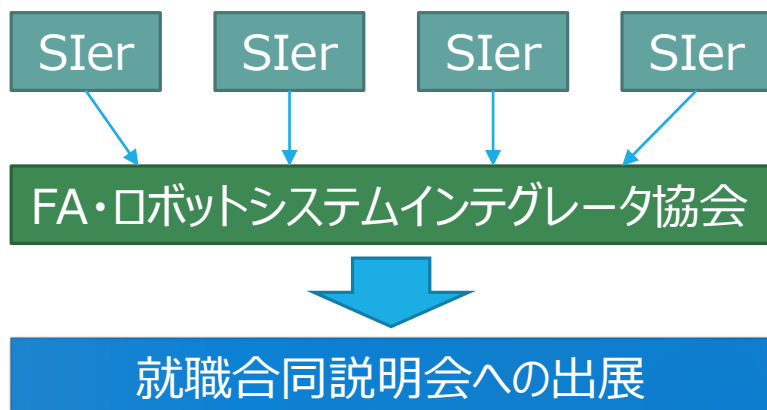
◆受発注ネットワークの確立



活動内容② SIerの事業基盤の強化

◆人材確保支援

Ex. 就職合同説明会への出展



Ex. 教育機関（大学、高専等）への認知

FA・ロボットシステムインテグレータ協会



SIerという業種を
認知させる働きかけ

大学、高専等



活動内容② SIerの事業基盤の強化

◆ 業界標準・規格の策定

コンポーネントの規格化

- ・使用頻度の高い部位・製品を規格化し、量産化対応によるコスト減・流通円滑化
- ・非競争領域におけるソフトウェアコンポーネントの共有化

毎回
Order
Madeに
よる製作



非競争領域にお
けるソフトウェアや
部品等の規格化
や標準化、共有



製造コストの
低減、流通
円滑化

資格制度の策定・運用

- ・SIerの業務に関連した資格制度の策定
- ・策定資格・関連資格の運用（実施機関）

スキル標準の管理、見直し

- ・スキル標準を管理し、適宜アップデート
- ・スキル標準に関係する内容のテキスト、マニュアル作成

プロセス標準の管理、見直し

- ・プロセス標準を管理し、適宜アップデート
- ・標準仕様書の制定やひな形の作成

活動内容③ システムインテグレーションに対する専門性の高度化

◆人材育成

Ex. 新規採用者の合同研修	SIer各社に新規で採用された者の合同基礎研修（業界知識の教育等）を行う。
Ex. システム構築スキル高度化研修	機械、電気、制御、情報等システムインテグレーションに必要なスキルに関しレベルに応じた研修を行う。
Ex. 安全対応技術講習	システムインテグレーションを行うにあたり必要な製造物責任の知識やリスクアセスメント手法等に関し講習を行う。
Ex. コンプライアンス関連（法律・知財）講習	中堅・経営幹部向けに、企業経営に必要な法律・知的財産等のコンプライアンス関連の講習を行う。

※大学等教育機関や他団体との連携も視野。

「FA・ロボットシステムインテグレータ協会」の体制

独立団体方式（社団法人等）

JARA内組織方式（任意団体）

メリット	- 資本的に独立した組織となるため、主体性の高い運営を行うことが可能。 - 法人格を持つので協会名で契約行為が可能。	- 事務局機能をJARAに委託でき、設立のコストが低い（※確定にはJARA内での議決が必要）。 - 会計上は区分できるため、独立採算による活動を担保。
デメリット	- 事務局の人員と事務所を新たに確保することが必要。 - 会計処理が面倒。	- 契約行為など法人格が必要な事項はJARA名義になる。 - JARAに対して一定の対応（活動内容の報告等）が必要。
体制図	FA・ロボットSier協会 <pre> graph TD A[総会] --> B[幹事会] B --> C[事務局] B --> D[部会] B --> E[部会] B --> F[部会] </pre>	日本ロボット工業会 (JARA) <pre> graph TD JARA総会 --> JARA理事会 JARA理事会 --> JARA事務局 JARA理事会 --> JARA委員会 JARA理事会 --> JARA委員会 JARA事務局 --> FA協会 subgraph FA協会 [FA・ロボットSier協会] FA総会 --> FA幹事会 FA幹事会 --> FA事務局 FA幹事会 --> FA部会1[部会] FA幹事会 --> FA部会2[部会] end </pre>

今後の進め方とスケジュール

11月7日 第1回 『FA・ロボットシステムインテグレータ協会』設立に向けた準備会議



11月8日

活動内容別にWGを設置

WG1
ネットワーク構築

WG2
事業基盤強化

WG3
専門性高度化

※参加希望の方は<http://www.robo-navi.com/application/3.php>よりご登録ください。



12月22日

各WGにおける議論（東京都内会議室 ※詳細未定）

WG1 10:00-12:00

WG2 13:00-15:00

WG3 15:30-17:30 予定

※状況に応じ別途WGの開催を行う可能性もございます。



2月上旬

第2回 『FA・ロボットシステムインテグレータ協会』設立に向けた準備会議
各WGでの検討結果と、会則・会員制度など組織体制の詳細を議論



H30年度中

『FA・ロボットシステムインテグレータ協会』設立へ

本日のディスカッションポイント

- ① 「SIerを中心としたFA・ロボット業界ネットワークの構築」について
 - ◆情報ネットワークの構築(情報の集約と発信)
 - ◆受発注ネットワークの確立
- ② 「SIerの事業基盤の強化」について
 - ◆人材確保支援
 - ◆業界標準・規格の策定
- ③ 「システムインテグレーションに対する専門性の高度化」について
 - ◆人材育成
- ④ 「FA・ロボットシステムインテグレータ協会」の体制について